

## 王子駅周辺エリアプラットフォームの活動

公共空間の活用を目的とした公民連携の場である「王子駅周辺エリアプラットフォーム」が、2月21、22日に都電脇と北とびあ通りを利用して試験的に社会実験を行いました。居心地の良い空間の創出に向けて、人工芝やベンチが置かれ、いつもの道路をにぎわいや交流の場へと変化させました。(R7年度実施)



# 王子駅周辺まちづくりだより

# 王子PRESS

創刊号



令和8年5月 発行:北区 王子駅周辺まちづくり担当課

～北区では新庁舎建設を契機とした王子駅周辺のまちづくりを共創体制で進めています～

### 王子PRESSとは?

現在、北区では印刷局王子工場の一部用地を取得して新庁舎整備を計画しています。また、隣接地では権利者の方々が中心となって市街地再開発事業等が検討されています。さらに、北区ではこの効果を周辺にも波及させるよう、段階的なまちづくりの検討を進めるとともに、公民連携によるエリアマネジメントを支援しています。本紙『王子PRESS』は、こうしたまちづくりの進捗状況を地域の皆さまに分かりやすくお伝えするために不定期で発行していきます。

### 王子駅前の開発事業等で整備される主な公共施設等(再開発区域外も含む)

※イラストはイメージであり、今後の検討等により変更の可能性あります

## Q どうして北区が王子駅周辺のまちづくりを推進しているの?

A 現在の王子駅周辺は、緑豊かな自然環境や文化的資源があり、交通の利便性にも優れたエリアです。一方で、駅周辺の歩きやすさや回遊性に課題があるとされています。こうしたなか、北区では新庁舎建設や民間開発を契機として捉えて、王子駅周辺地域の課題を解決するためのまちづくりに取り組んでいます。

## Q 先行する中央口周辺のほかに北口や南口周辺のまちづくりはいつ頃、進む予定なの?

A 時期は未定ですが、ランドデザインにお示しの通り段階的なまちづくりを行う予定です。



王子駅周辺まちづくりランドデザイン

## Q 王子駅周辺エリアプラットフォームの活動はどこから見られるの?

A 日々の活動状況をInstagramにて随時更新しています。詳細はこちらをご覧ください。



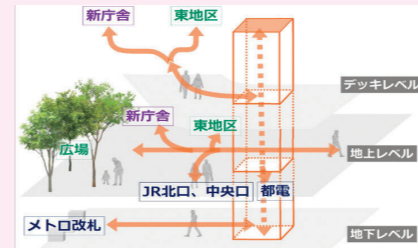
王子駅周辺エリアプラットフォームの活動

### お問い合わせ

北区 王子駅周辺まちづくり担当課  
TEL:03-3908-7186 E-mail:oji-machi@city.kita.lg.jp

### 1 縦動線の整備

鉄道3路線をつなぐ新たな縦動線(階段・エレベーター・エスカレーター)を整備します。



### 2 新庁舎と各地区を結ぶデッキ

水害時でも建物群として防災機能を発揮できるようデッキを整備します。



### 3 貫通道路の新設

南口駅前広場や橋梁を含めた幅員16mの貫通道路を整備します。



### 4 オープンスペース確保や緑化

憩いの空間となる『文化と体験の森』や、駅と街をつなぐ『交流とにぎわいの広場』を創出します。



### 5 地下通路バリアフリー化

東京メトロ南北線の地下通路のバリアフリー化を行います。



### 6 石神井川部分の緑化

石神井川(都電停留場脇)を緑地化し「水と憩いの広場」を整備します。



そのほか駐輪場などの公共施設や商業・業務施設、ホテル等も整備されます→詳細は次ページへ

～まちの将来像～

# 東京の北の交流拠点 水と緑豊かな王子



## これまでの取り組み

平成29年	7月	「王子駅周辺まちづくりグランドデザイン」策定	
令和5年	3月	「王子駅周辺まちづくりガイドライン」策定	
		「東京都北区新庁舎建設基本計画」策定	
	10月	まちづくりを協議する会議体「王子共創会議」を設置、以後定期開催	
		12月	新庁舎新築基本設計業務にかかわる公開プレゼンテーションを実施
令和7年	1月	地域が主体となって空間活用に取組む組織「王子駅周辺エリアプラットフォーム」を設立	
		8月	新庁舎基本設計の中間報告説明会(教室型・オープンハウス型)を開催
令和8年	2月	民間開発の環境影響評価調査計画書の縦覧開始	
		3月	「王子駅前まちづくり整備計画実施基準」策定

## 計画地



## 建物計画概要

商業・業務・居住・宿泊・行政など様々な機能を備えた駅前に相応しい魅力的なにぎわいのある街並みの形成を目指し、今後は都市計画決定に向けた手続きを進めてまいります。

### 【東地区】

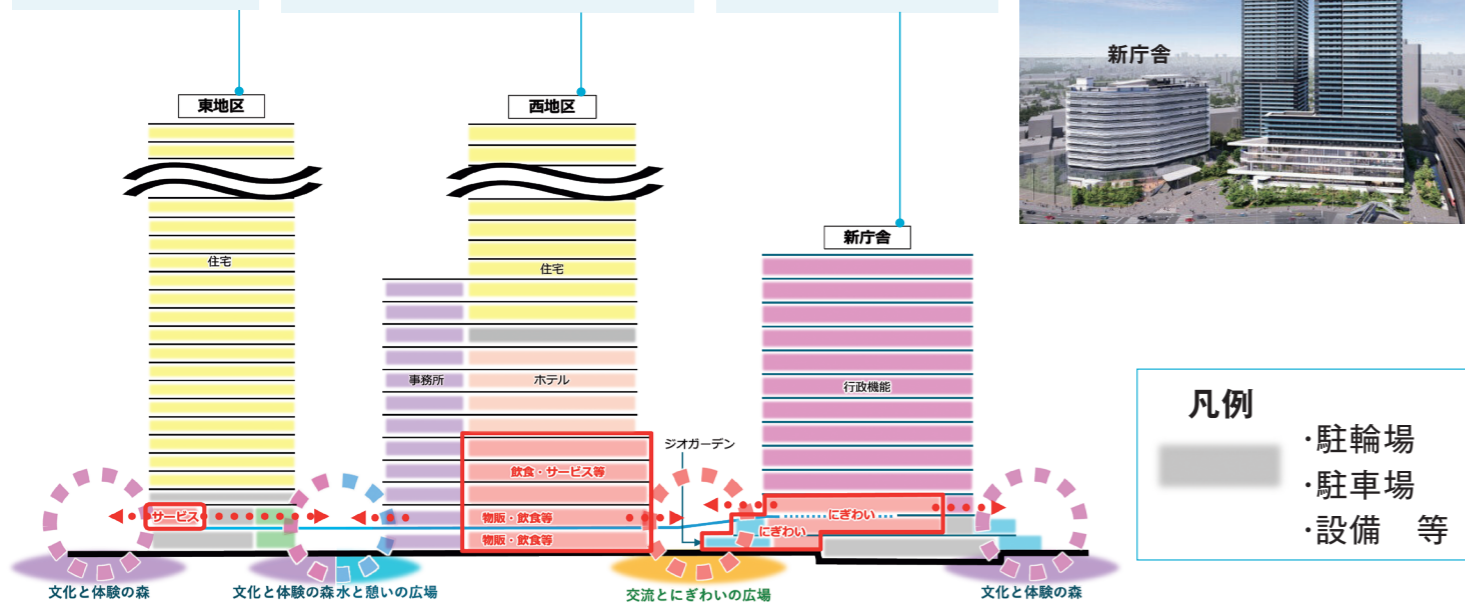
用途:住宅等  
高さ:約185m

### 【西地区】

用途:住宅、商業、ホテル、事務所等  
高さ:約190m

### 【新庁舎】

用途:行政機能  
高さ:約70m



### 凡例

- ・駐輪場
- ・駐車場
- ・設備 等

※イラスト等はイメージです

## 整備イメージ

- サンスクエア、サンスクエアゴルフ、新庁舎建設地(国立印刷局用地の一部)を一体で整備することで、緑豊かな広場空間を創出します。
- 新庁舎付近は荒川氾濫時の浸水継続時間が概ね12時間～1日程度と予想されるため、災害対応拠点としてのデッキ等を整備します。
- 北口と南口をつなぐ「貫通道路」、新庁舎や国立印刷局王子工場等へアクセスするために必要な「補完道路」を設置します。

詳細は区HPをご覧ください



王子駅前まちづくり整備計画実施基準



※図はイメージであり、今後の検討等により変更の可能性があります。